

# 総合的な学習・総合的な探究・その他行事など

## 古川小学校

### 古川小学校 防災学習の実践 「避難所設営訓練」(1・2・3年生)

日時 令和7年11月7日(金)2校時  
 場所 1~3年生の各教室(7クラス)  
 授業者 各担任(巡回指導:防災士3名)

○ねらい

災害発生時には、命を守るために避難所に避難する場合があることを知り、自分ならどんな防災グッズを持って行くか考えることを通して、災害時の自助の心構えを養う。(児童の回答は否定せず、選んだ理由を大切に。また、他の児童との違いも尊重し、仲間の意見から気付くことも大切に。)  
 ※児童の持ち物…色鉛筆かクレヨン、鉛筆、消しゴム

時間	学習活動(○発問等 ・児童の反応)	■キーワード、資料、授業の様子、児童の感想
9:30	○地震が起きたり、たくさん雨が降ったりして、自分の家にいると危ない時、行く場所を知っていますか? ・避難所(具体的には、学校、公民館など) ○避難所に行くとき、「ひなんリュック」に必要なものを入れて持っていくといいです。どんな物を持っていきたいですか?「ワークシート」の絵から5つだけ選びましょう。 ・災害発生時には、できるだけ荷物は少なく、移動しやすく、両手を使えるリュックがよい。	■「避難所」 ■「避難リュック」 ■ワークシート ■自助
9:35	課題:避難するときに、持っていく物を考えよう。	 
9:40	○避難所に持っていく物を、「ワークシート」から選んで、色を塗りましょう。色を塗った人は、理由も書きましょう。	
9:55	○どんな物を持って行くか、そのわけをペア(その後グループ)で交流しましょう。 ・ライトを持って行きます。わけは、暗くなったら明るくできるからです。 ・おかしを持って行きます。わけは、お腹が空いたら食べられるからです。 ・遊ぶ物を持って行きます。わけは、避難所で遊べるからです。	
10:00	○ペアやグループで話したことを全体に発表しましょう。	
10:03	○NHK for schoolの「ひなん所での行動」(10分間)を見ます。実際の避難所の様子や、避難所での生活について知りましょう。見終わったら、感想を交流します。 ○感想を発表しましょう(残り時間をみて、ペアやグループ、全体で交流)。 ・避難所に行ったとき、健康でいるために体を動かすとよいことが分かったので、避難したらやってみたいです。 ・避難所に行って、また地震が起こるかもしれないと怖くなったら、家族に話して、気持ちを楽にするといいいことが分かりました。 ・避難所では、助け合って生活することが大切だと知りました。 ○今日学んだ避難のときに自分で何かする事を「自助」と言います。	
10:13	○今日学んだこと(自助について)を、家に帰ってから、お家の人にも	
10:15	話しましょう。	

#### 児童の感想

- ・本当に地震が起きたら怖いと思いました。地震が起きる前に、避難リュックを準備しようと思いました。
- ・避難した時に、もしご飯がなかったらお腹が空くので、食べ物を持って行きたいと思いました。
- ・避難所には、人がたくさんいるので、ちゃんとルールを守って生活しようと思いました。
- ・動画を見て、避難所でもリラックスできる体操を知ることができました。やってみたら気持ちよかったです。

## 古川小学校 防災学習の実践 「避難所設営訓練」(4・5・6年生)

日時 令和7年11月7日(金)3校時  
 場所 体育館  
 講師 防災士3名

### ○ねらい

災害発生時には、避難所に様々な設備が設置されることを知り、避難所で自分にどんなことができるかを考えることを通して、災害時の共助の心構えを養う。

※児童の持ち物・・・探検バック、ワークシート(各クラスで事前に配布)、鉛筆、消しゴム

時間	学習活動(○発問等・児童の活動等)	授業の様子、児童の感想
10:35	○講師紹介	
10:36	○避難所〇×クイズを3、4問行う。→避難所での過ごし方を知る。	
10:39	○地震などの災害発生時には、学校にも避難所が開設されます。 そこには避難生活に必要な設備や物資があります。 防災備蓄コンテナの中身の物品をホワイトボードに貼る。 ・マンホールトイレ、備蓄食料、ダンボールベット、エアベッド、防災テントの説明を聞く。	
(4分)	・その後、展示してある物を近くで見学する。(10分間)	
10:43		
10:53	○NHK for schoolの「避難所でどう過ごす?」(10分間)を見て、避難した時に自分たちにできることを考えましょう。	
11:03	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">                     課題:自分たちは、避難所でどんなことができるだろう。                 </div>	
11:06	○ワークシートにイラスト入りの選択肢を与え、その中から選び、更にその内容を発展させてできることやしたいことを考える。 ○動画を見たり、考えたりして、避難所で自分にできそうなことを書きましょう。書いた後に、グループや全体で交流します。 ・運動不足にならないように、家族や周りに人達と体操をする。 ・食べ物や飲み物を運んだり、配ったりを手伝う。 ・避難してきた人にトイレなどの位置を教える。 ・小さい子が退屈そうにしていたら、声をかけて一緒に遊ぶ。 ・掃除を手伝う。	
11:13	○書いたことをグループで交流しましょう。 ○全体で交流します。手を挙げてください。 ○避難所について質問がある人は手を挙げてください。 ○今日学んだ避難のときに、お互いに助け合う事を「共助」と言います。	
11:19	○今日学んだことを、家に帰ってから、お家の人にも話しましょう。(共	
11:20	助について、家でも話せるようにする。)	
		
<b>児童の感想</b> ・避難所になる古川小学校に、ダンボールベットや防災テント(プライベートルーム)があって安心しました。 ・もし学校が避難所になった時には、避難してきた人にトイレの場所を教えるなど自分にできることをしたいです。 ・この授業を通して、避難所では、何でも大人に任せるのではなく、自分たちにできることはしたいと思いました。 ・これから災害が起きてあせらず、今日学んだことを生かして避難所で落ち着いて過ごしたいと思いました。		